

地域医療の向上

交通事故や重大疾患などにより、大学病院等中核医療機関への搬送が必要な場合、搬送時間が人命を救う鍵となります。多量出血の生存には、1時間以内の処置が必要とされ、本自動車道の開通により大半が1時間圏域に入り、救命率が飛躍的に向上します。

現況

南九州西回り自動車道の概要

高規格幹線道路網の一環として計画された道路で、八代市から鹿児島市に至る延長約140kmの一般国道の自動車専用道路です。

【区間】

起点:熊本県八代市東片町
終点:鹿児島県鹿児島市田上町

【延長】

約140km
熊本県:約50km
鹿児島県:約90km

【整備状況】

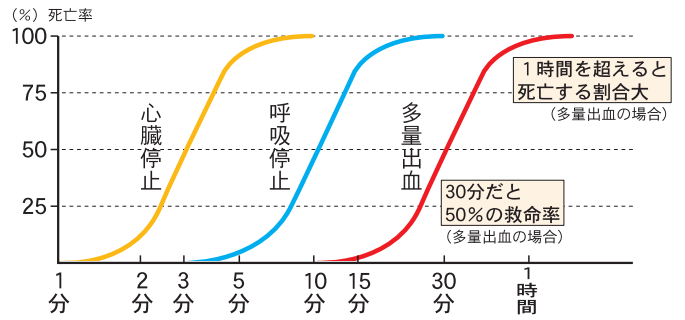
全体/50.3km(約36%供用)
熊本県内/20.8km(約42%供用)
鹿児島県内/29.5km(33%供用)

南九州西回り自動車道の熊本・鹿児島県境～阿久根IC間(27km)と川内IC～薩摩川内都IC(10km)については、平成17年12月9日に都市計画決定されました。去る2月5日には阿久根市及び薩摩川内市において事業着手式が実施され、いよいよ現地測量・調査に着手されることになります。

なお、水俣IC～熊本・鹿児島県境間については、現在、都市計画決定に向けて手続中です。

お問い合わせ先
南九州西回り自動車道建設促進期成会事務局
出水市企画部企画調整課
TEL0996-63-2111(内線222・223)

▼治療を受けるまでの時間と死亡率の関係



出典：日本放送協会NHKスペシャル(西ドイツ死者激減-第2次交通戦争の処方箋)より

